

RI View (DICOM画像可視化ソフト)

読影医のニーズを踏まえ日々成長するビューワ、診断支援とも連動 (中国語版/日本語版)

◆特長

1. PET/CT/MRI等の画像読影専門医とコンピュータシステムの専門家の共同作業により開発された、多様なDICOM画像に対応した使い易く高性能のビューワです

2. ビューワ利用者の希望に沿った機能をきめ細かくサポートしています
画面構成/画面内容の変更、領域指定/計測、医師所見の付与、
医師毎の固有の読影環境の保存・再現

3. 読影専門医と共同開発した自動診断アルゴリズムに基づく**がん診断支援ソフト**
(RM PET-CT Diag. 別売)と連動します

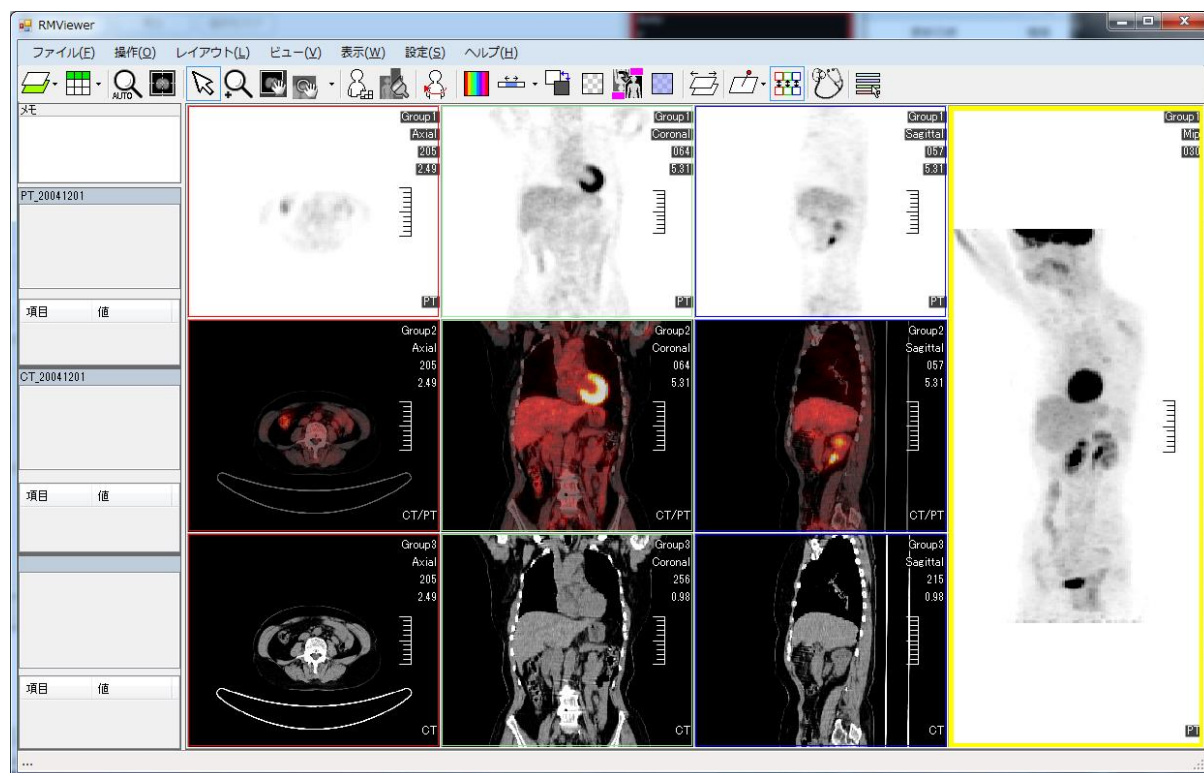
※診断支援ソフトは大学医学部放射線医学教室との共同研究成果を技術移転して実現したものです。

4. PET画像とCT画像の位置合わせ・重畳(fusion)表示、また診断支援ソフトが出力する
診断結果(異常領域を示すマスク)の重畳表示が可能です
造影前・造影早期・中期・後期等の経時変化をまとめて画像化することも可能です

5. 外部から取り込んだDICOM画像や所見等の付加情報をローカルデータベースに蓄積し、複数のビューワ間で共有することができます。
PACSとの連携、クエリ-(Query)に対応します(準備中)

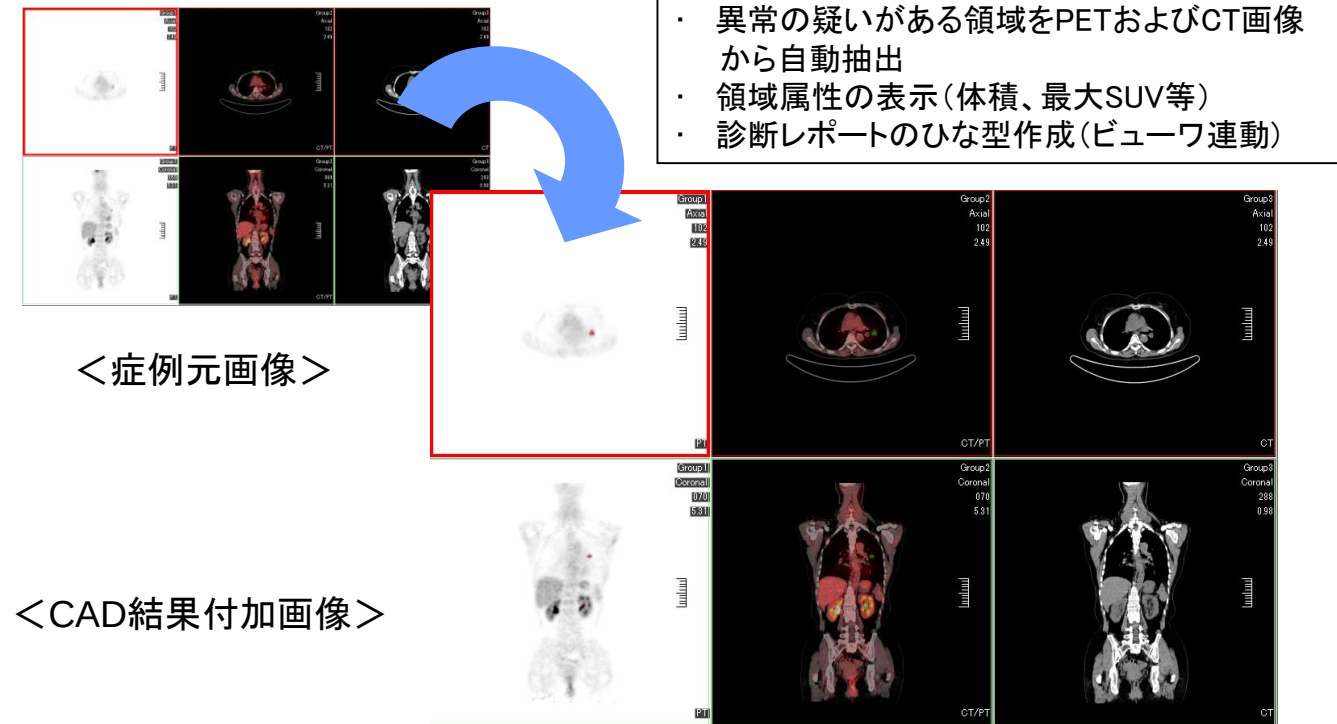
※その他カスタマイズについては
お問い合わせください。

PET-CT画像の表示例



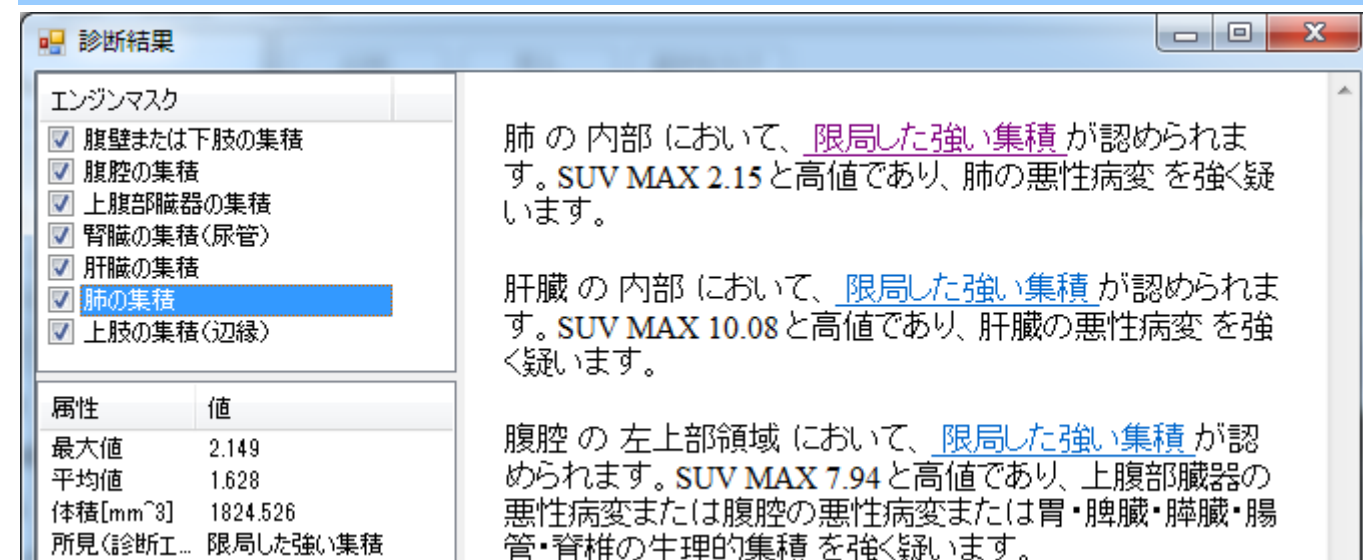
RM PET-CT Diag. (コンピュータによる診断支援(CAD)ソフト)

全身PET-CT画像から**がん**の疑いのある領域を自動抽出し、ビューワ画像に重ねて表示



※ 異常の疑いがある領域を着色表示

自動診断レポート



◇ がん診断支援ソフト(CAD)を利用するメリット

- 悪性腫瘍の可能性のある領域(ROI)がくまなく抽出され、見落としリスクが減る
- 抽出領域の最大SUV値、体積等が安定して計測でき、画像間の比較ができる

注: 本製品は薬事未承認です。医師が画像診断の際に参考情報を得るために使用することを想定した製品であり、診断行為そのものを代行するものではありません。

◆RI View の主な機能一覧

機能		概略説明
1	表示機能	最大3シリーズまで同時に表示可能。 同一シリーズについて、Axial、Coronal、Sagittal、MIP画像(PETのみ)を表示可能。
2	全画面表示	選択した画面を1つだけ最大化表示。
3	タイル面表示	2×2～5×5のタイル面表示。リスライス厚の設定も2～5で可能。
4	カラー選択	基本配色から選択し、色調補正や色範囲の変更、反転なども可能。
5	DICOM情報表示	患者名、性別、年齢、患者ID、撮影年月日、系統名、表示種別、スライス番号、スライス厚、スケール、モダリティの選択表示が可能。
6	画素値の表示	マウスの左クリックでSUV値、CT値などを表示。
7	シネ再生	シネ再生アイコンのクリックによりMIP画像を自動回転表示。
8	MIP画像再作成	値の範囲指定をすることにより、その範囲だけのMIP画像を作成表示。
9	同期	シリーズ間のスライス同期。Axialの同期方向のずれも補正可能。
10	フュージョン(fusion)	任意の比率で画像の濃さの調整が可能。
11	フュージョンの位置合わせ	任意の画面上で位置合わせが可能。
12	アノテーション(annotation)	点、線、円、多角形、球、立方体等の図形を用いた指定が可能。
13	マスク(mask)の作成	ある1点から、指定した範囲内の画素値を塗りつぶした領域(マスク)を作成。
14	医師コメント	アノテーションおよびマスク作成時に、コメントを付加出来る。
15	がん自動診断機能	PET-CT画像をもとに全身のがんの可能性を指摘する。(別売)
16	データベース機能	診断に用いた画像および診断結果の蓄積機能。LAN DISK上などにデータベース領域を置くことで、サブネット内の複数のビューワからデータベースの共有が可能。

推奨仕様		
1	CPU能力	Intel Corei7相当 クアッドコア以上
2	メモリ/HDD容量	16GB以上 (診断支援ソフトを動かす時は32GB以上)／1TB以上
3	OS	Windows 7/8/10 64bit 日本語／中国語 OS

・安全に関するご注意：商品を安全にお使いいただく為、ご使用前に必ず取り扱い説明書をよくお読みください。
・記載されている各社名及び各商品名は、各社の商標または登録商標です。
・カタログ掲載商品の仕様及び外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

2016年2月

販売元

開発元 Realmedia Lab.

株式会社Realmedia Lab.

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル 4階
TEL 03-5615-8721 FAX 03-5615-8726
URL: <http://www.realmedialab.com>



RI View + RM PET-CT Diag.

